

映像メディア分野

(学術情報メディアセンター・マルチメディア情報研究分野)

教 授 美濃 導彦

minoh@media.kyoto-u.ac.jp

准教授 飯山 将晃

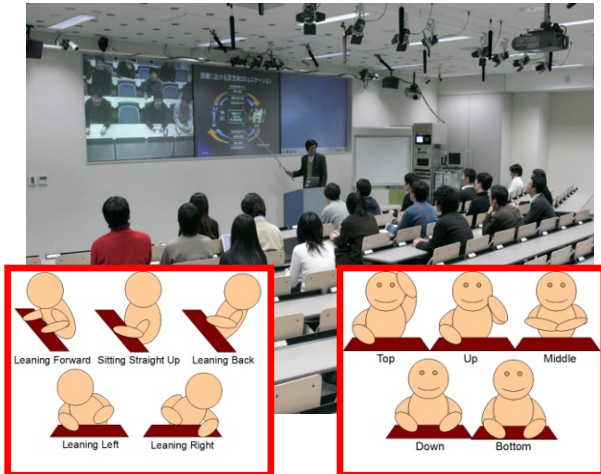
iiyama@media.kyoto-u.ac.jp

計算機システムは、人の活動やコミュニケーションを支援する“情報メディア”となっています。情報メディアの実現のためには、人の行動を観測して理解すること、人を取り巻く環境の計測し認識することが必要です。

本分野では映像を介して人や環境を理解することを目標として、教育・観光・調理支援・一次産業など様々な応用フィールドを設定し、人間中心の人工知能環境を構築するための知的情報処理技術を研究しています。

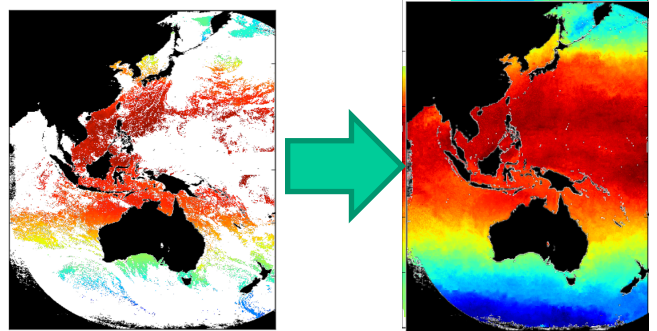
講義室における受講者の振る舞い解析と理解度推定 Smart Classroom

講義中の受講者の振る舞いを観察し、テストの成績等と照合することで、受講生が講義をどの程度理解できているかを推定するシステム

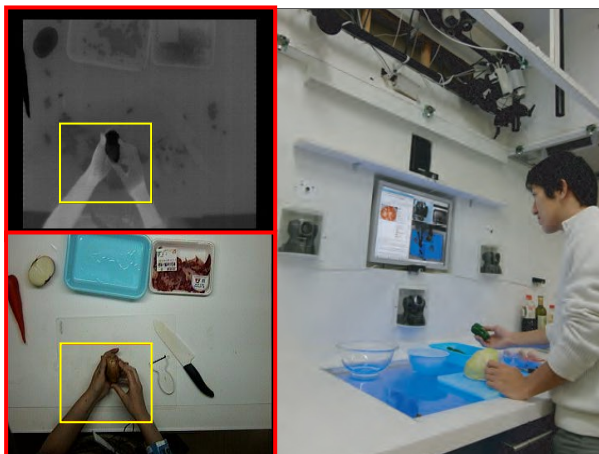


地球規模環境データ処理 Global-scale Environmental Data Processing

人工衛星などから得られる地球規模の環境データをパターン認識することにより、水産業の従事者を支援する情報を生成するシステム

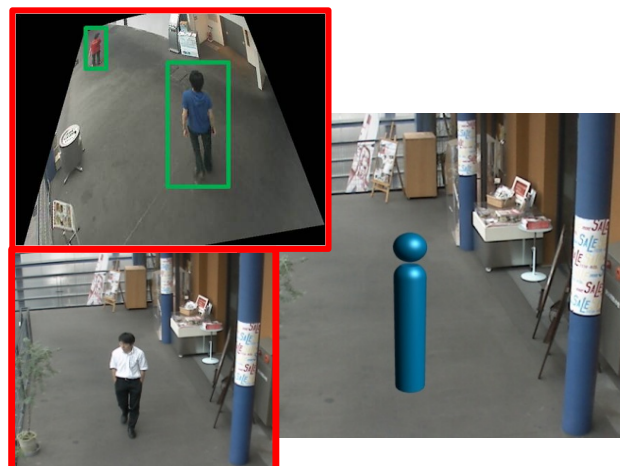


雲で欠損した人工衛星海水温画像の修復



調理過程の認識・支援 Smart Kitchen

キッチンでの調理過程を認識し、レシピを基に調理者に必要な情報を提供するシステム



人物映像解析を用いた実時間センサ情報の発信 Sensing Web

映像内の人物を認識し、プライバシー情報を除去してオープン利用可能な形式で情報発信するシステム